



平成 26 年 3 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社オークワ
代表者名 代表取締役社長 神吉 康成
(コード 8217 東証第 1 部)
問合せ先 常務取締役執行役員管理本部長
兼 I R 室長 森川 昌幸
TEL 0 7 3 - 4 2 5 - 2 4 8 1

特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえるとともに、下記の通り減損損失を含めた特別損失の計上に伴い、平成 25 年 9 月 20 日に公表した通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 2 月期 業績予想数値の修正 (平成 25 年 2 月 21 日～平成 26 年 2 月 20 日)

(1) 連結業績予想

(金額単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想 (A)	293,000	3,850	4,200	560	12.53
今回発表予想 (B)	290,000	3,400	3,850	△400	△8.95
増減額 (B - A)	△3,000	△450	△350	△960	
増減率 (%)	△1.0%	△11.7%	△8.3%	—	
(ご参考)前期実績 (平成 25 年 2 月期)	297,804	5,096	5,541	1,495	33.46

(2) 単体業績予想

(金額単位：百万円)

	営業収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想 (A)	290,000	4,000	370	8.28
今回発表予想 (B)	287,000	3,700	△500	△11.19
増減額 (B - A)	△3,000	△300	△870	
増減率 (%)	△1.0%	△7.5%	—	
(ご参考)前期実績 (平成 25 年 2 月期)	295,018	5,452	△864	△19.35

(3) 修正の理由

連結及び単体の業績予想修正の要因については、単体におけるスーパーマーケット事業における以下の原因によるものであります。

- ① 当事業年度において、営業収益に占める直営売上高が前年同期比△2.5%となりました。既存店売上高の前年同期比は△3.6%と業種・業態を越えた販売競争への価格対応を行いました。主力のSSM業態を中心に売上が伸び悩みました。
- ② 一方、販売管理費については、コスト削減に取り組みましたが、水道光熱費の増加等により、前年同期比約1%の縮減に留まりました。
- ③ 当期純利益は、第4四半期において新たに4店舗を閉鎖したことと、平成27年2月期において不採算店舗の閉鎖を進めること等により、減損損失を含めた特別損失約37億円を計上することから、前回発表予想から8億70百万円の減少となる見込みであります。

※上記の予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以 上